

総合感冒薬 **カゼホホワイトカプセル**

第2類医薬品

本剤はアセトアミノフェンなど5種の成分に加えて、漢方で用いられている「麻黄湯」の乾燥エキスを配合したカプセル剤で、くしゃみ、鼻水、せき、たん、発熱などかぜの諸症状に効果があります。

⚠️ 使用上のご注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. **次の人は服用しないでください。** (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3) 12歳未満の小児。
2. **本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。** 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. **服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。**(眠気等があらわれることがあります)
4. **授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。**
5. **服用前後は飲酒しないでください。**
6. **過量服用・長期連用しないでください。**



相談すること

1. **次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。** (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 高齢者。(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(5) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(6) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症。
2. **服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群(ステイアブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
薬剤性過敏症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
ぜんそく	息をすするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、菌ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。便秘、口のかわき、眠気 4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

〔効能・効果〕

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

〔用法・用量〕

次の量を、食後なるべく30分以内に、水又はお湯で服用すること。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
15歳以上（成人）	2カプセル	3 回
12歳～14歳	1カプセル	
12歳未満	服用しないこと	



〈用法・用量に関連する注意〉

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- 用法・用量を厳守すること。
- 右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先（PTPシートの取り出し図）で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。（誤ってそのままのみこんだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。）



〔成 分〕 6カプセル（成人の1日服用量）中

成 分	含 量	は た ら き
アセトアミノフェン	650mg	熱を下げ、痛みを和らげます。
クロロフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	鼻水・鼻づまり・くしゃみなどの症状を抑えます。
ジヒドロコデインリン酸塩	18mg	せき中枢にはたらい、せきを鎮めます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	250mg	気管にからまるたんをやわらかくし、排出しやすくします。
無水カフェイン	150mg	頭痛を和らげます。
麻黄湯乾燥エキス A （マオウ……………1,107.7mg） （キョウニン……………1,107.7mg） （ケイヒ……………830.8mg） （カンゾウ……………553.8mg）	360mg （原生薬換算 3600mg）	鼻づまり、悪寒、発熱及び頭痛を伴うかぜの初期に用いられる漢方処方です。

添加物：D-マンニトール、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウム

〔保管および取扱い上の注意〕

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- PTPシートのアルミ箔部分に破れ等が発生すると、湿気によりカプセルが変色することがありますので、取り扱いに注意すること。
- 配置期限を過ぎた製品は服用しないこと。



本剤を服用されて、変わった症状があらわれるなど、何かお気づきの点がございましたら、下記にご連絡頂きますようお願い申し上げます。

ダイト株式会社 安全管理室 お客様相談係

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-6-2 アーバンネット神田ビル 電話(03)5294-7147

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）